



## 生命誌の広場



### テーマ別に投稿を読む

- 中村桂子の「ちよっと一言」▶
- 研究について▶
- 季刊「生命誌」▶
- 展示・映像▶
- その他▶

あなたの考えをお聞かせください

ご意見はこちらから

### 最新のお返事

- 2019年10月02日  
[RE:アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月26日  
[アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月13日  
[原爆について](#)
- 2019年09月05日  
[BRHメールマガジン vol.363 新着情報](#)
- 2019年08月28日  
[この夏一番元気だったものは？](#)

### 最新のご意見

- 2019年09月27日  
[RE:アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月25日  
[アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月09日  
[原爆について](#)
- 2019年09月05日  
[BRHメールマガジン vol.363 新着情報](#)
- 2019年08月23日  
[この夏一番元気だったものは？](#)

### 過去の書き込み

2019年 10月  
GO

### みなさんからのご意見

#### 季刊「生命誌」

#### アンケートによせて

投稿日：2018.03.31 名前：岡野桂子

遅ればせながら、アンケートの回答になっているかは怪しいですが、季刊生命誌を通して思ったことなど書いてみます。

「生命誌」は、私にとって一つの出会いの場です。年間テーマの言葉は、考えをめぐらすきっかけを与えてくれます。

散歩の途中、タネツケバナが一面咲いている田んぼがありました。種がたくさんついているからタネツケバナという名なのだと思っていましたが、あるとき、稲の種もみを水につける時期に咲くからだと知りました。それ以来この花を見ると、種を水につける時期ですヨ、種を水につけて、水につけて、と告げているように感じるようになりました。もう一つの見方や考え方が加わる。そんな経験が「生命誌」の中でも起こります。生きものを語ろうとして、生きものが語り始める。その声に耳を澄まして、こんな対話を通して一つの風景が見えてくる。地球の生きものたちの物語。生命誌の世界を思います。

日々の暮らしの中、買い物をしたり、ごみを出したり・・・生きものの存在や地球の営みを感じながら暮らしたい。地球の生きものの中にあってこそこのヒトを感じるとき、地学や生物学はとっても大切な基礎科学だと思います。

#### お返事

投稿日：2018.04.06 名前：中村桂子館長

ごていねいなアンケート回答ありがとうございます。

自然については小さなことを知ること、世界が拓けることがよくありますね。生命誌は「小さな生きものを見つめる」を基本にしていますので、とても嬉しいメッセージです。これからもお仲間としてよろしく願いいたします。

#### 中村桂子の「ちよっと一言」

#### 生き物は美しくないの？

投稿日：2018.03.25 ニックネーム：ミッキー

3月1日掲載の、「大学生の学問へのイメージ調査」について感想を書かせていただきます。

調査は、美しさや楽しさなどを尺度にしているんな学問を比較していました。しかし「宇宙(天文学)は美しい」と評価する中で、生物学(生き物)が含まれていないのは心外です。おかしいと思います。

私は生き物の体の中のおもしろさは素晴らしいと思いますし、1つの細胞の中には驚くべき世界が広がっていると思います。何故そんな巧妙な仕組みが出来上がったのか？と考えると、不思議な気持ちになります。その奥にあるものに美しささえ感じます。

以前、NHKスペシャルでとても面白いと思った「驚異の小宇宙-人体」というシリーズがありました。まさに、生き物の体の中には“小さな宇宙”が広がっていると思います。宇宙も美しいけど、生き物も美しいですよ！と言いたい気持ちになりました。

#### お返事

### 新着情報



[10月19日生命誌オープンラボ \(19.10.01\)](#)

[10月4、5日 生命誌を考える映画鑑賞会\(19.10.01\)](#)

[昆虫脳の標本展示が登場！\(19.10.01\)](#)

[パラパラめくる生命誌3ダウンロード開始\(19.10.01\)](#)

[あくあびあ芥川とスタンプラリー開催\(19.10.01\)](#)

投稿日：2018.03.28 名前：中村桂子館長

天文だけでなく生きものも美しいという受けとめ方をなさるお気持ちその通りだと思います。ただ私が今回申し上げたかったのは美しい、美しくないより前の問題で、そもそも学問の中に生物学が入っていなかったということです。生物学を生命科学とし、それを医学の中に組み込んでしまうという知への向き合い方に呆れています。



## 中村桂子の「ちょっと一言」

### 人を育てる

投稿日：2018.03.11 ニックネーム：竹ちゃん

今年は、小学校の卒業式に桜が咲きそうです。

中村館長さんのお手紙に大喜びしたとのこと。担任から、その手紙と子どもたちの感想文（清書）のコピーが届きました。館長さんとしての多忙な毎日にもかかわらず、ありがとうございました。

子どもたちは、信頼できる大人に出会えた喜びを感じていることでしょう。担任も、その手紙を読んで教師としてのありようを学んだといいます。それは、話しかけるような口調でその子のよさを書こうという、中村館長さんの眼差しを感じたからだといいます。

小学校は、人としての生き方の根を育む場です。

「生き物はつながりの中に」には、そのヒントがたくさんあります。また、今回の取り組みを通して生命誌研究を始められた中村館長さんの生き方を学ぶ機会にもなったようです。今回のことで若い担任が小学校教師として育っていくことに、私の期待も膨らんでいます。

子どもたちの清書を改めて読んでみました。

10人とも、題名が違っていました。

また、その子なりに考えを深めて自分の感想を素直に書いています。

これは、担任の日頃の指導の賜です。

こういう学級に出会うと、出前授業の醍醐味が味わえます。

今回の授業で「生き物はつながりの中に」は、12回になります。

これまでに250人程度と学習してことになります。

今回は10名の学級でしたが、「生物学者になりたい子」「自分がちっぽけな存在だと思った子」に出会い、老いの身に活力が生まれました。

中村館長さんのご健康と生命誌研究の進展を期待し、お礼の言葉とします。

### お返事

投稿日：2018.03.13 名前：中村桂子館長

こちらこそありがとうございました。小さな学校では人間が育っていくのを応援する本当の教育（Education）が行なえることを実感できます。一人一人がとてもよく考えていました。競争ばかりの中ではそんな時間が持ちにくいのではないのでしょうか。これからもよろしく願いいたします。



## 中村桂子の「ちょっと一言」

### アニミズムと俳句

投稿日：2018.03.09 名前：伊藤 道郎

百号おめでとうございます。いつも壮大な宇宙、地球、生命のドラマを分かりやすく解説されていて、楽しく読ませて頂いております。私は俳句をやっておりますが、先日亡くなった師の金子兜太は俳句の基本にアニミズムが大事なのだと常々申しておりました。「生命誌」を拝読すると色々な図や解説でアニミズムがよく分かります。私の大切な創作元帳？です。また中村館長の「和」「容」などの文字から地球の大切な風を感じます。今後ますますの発展を祈念しております。

### お返事

投稿日：2018.03.13 名前：中村桂子館長

メッセージありがとうございます。私は俳句は作りませんが、読むのは大好きです。金子兜太先生とは、鶴見和子さんの会でいつも同じ卓を囲み、お話を伺うのを楽しんでいました。どこか共通項がありますね。時々メッセージを書き込んで下さいますようこれからもよろしくお願いいたします。

## 季刊「生命誌」

### 「生命誌」活用法（100号アンケート）

投稿日：2018.03.08 名前：瀬崎 勝二

今度はどのような視点から生命誌を紐解くのかなと想いつつ、季刊を待つ間は少し長いのですが、退職後のペースには丁度良くなりました。郵便受けに「生命誌」を発見するわくわく感、いそいそと封を切り、生きることへの新たな視点に気づかされる楽しみ、様々な知見を思い出し、考えながら作る工作はもはや季節行事です。

原子力研究に携わりながら、Fukushimaを経験し、地域の子どもから大人まで、科学教室を続けています。生きものの話題では、貴館の発刊物から引用させていただいています。DVD、紙工作には説得力があります。

現代が抱える様々な困難を解決するには、一人ひとりが科学の知見を踏まえて考え、行動しなければなりません。生命誌の考え方に期待しています。

### お返事

投稿日：2018.03.09 名前：中村桂子館長

応援ありがとうございます。こんなに楽しみにしている方が一人でもいて下さる限り、心をこめてつくっていかねばいけません。

実は今、篠山紀信さんが撮影された廃炉の写真を中心につくられた「すごい廃炉」という本を読んで、本当に大変なことが起きてしまったものだと思っています。これを解決して普通に暮らせるようにすることが、今最も必要なことと実感しました。

生命誌も皆が普通に暮らせる社会に向けて小さなことを積み重ねていきます。よろしくお願いいたします。

## 季刊「生命誌」

### いつも楽しく拝読させて頂いています。

投稿日：2018.03.08 ニックネーム：じゅんじい

私には、大変難しいのですが、楽しく拝読させて頂いています。毎号中身の濃いお話や、説明など勉強になる事ばかりです。

植物のある場所で、ボランティア活動をしていますので、色々と勉強になり嬉しく思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

### お返事

投稿日：2018.03.08 名前：中村桂子館長

ありがとうございます。「大変難しいのですが、楽しく拝読」というお言葉、とても意味があり、いろいろ考えさせられます。「生命誌」という新しい知を創るには、科学を中心にしたさまざまな知をとりあげて考えなければいけませんので、難しくもなります。それをなんだ難しいと放り出されたのではお送りする意味がありません。まず楽しいと思っていただき、難しいところも少し囁る（実は私たち自身そうやって取り組んでいます）。そのような過程が新しい知につながっていくのかなと思っていますので、こちらこそこれからもよろしくお願いいたします。

## 研究について

### RE:発生のしくみ

投稿日：2018.03.06 ニックネーム：ミッキー

本が届きました。開くと最初に分節時計や発生のシグナル、遺伝子ネットワークなどの言葉が飛び込んで来ました。どんなことが書かれているのか楽しみです。この本には私の知りたいと思っていることが満載されていると感じました。岡田先生の本は読むのに4ヶ月以上かかりました。この本もたっぷり時間をかけて楽しもうと思います。お忙しい中、とても良い本をご紹介くださった中村館長に感謝いたします。本当にありがとうございました。

## お返事

投稿日：2018.03.07 名前：中村桂子館長

喜んでいただけてこちらこそありがとうございます。ゆっくり楽しんでいただきたいと思います。



## 研究について

### RE:発生のしくみ

投稿日：2018.03.04 ニックネーム：ミッキー

本のご紹介ありがとうございます。早速注文しました。新しい本で今年も又、楽しめそうです。生命誌研究館のレクチャーやラボも楽しみにしていますのでよろしくをお願いします。ありがとうございました。

## お返事

投稿日：2018.03.05 名前：中村桂子館長

研究館を活用していただきありがとうございます。  
これからもよろしく願いいたします。



## その他

### 和と容

投稿日：2018.03.01 名前：橋本 圭隆

二月二十八日。朝、仲村先生のお話を聞きました。

[▲ ページの先頭へ](#)